

取扱説明書

この度は本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。
ご使用になる前に、本説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
なお、本説明書は大切に保管してください。



- 心臓ペースメーカーを使用されている方や、使用されている方が乗せられる場合は本製品を使用しないでください。
- 本製品は、単独では使用できません。別途、12V用LEDなどの電装品やコード、接続端子、ヒューズ(1A)をお買い求めください。

① 使用上の注意

- 本製品はDC12V車専用です。DC12V車以外には使用しないでください。
- 本製品が摩耗・損傷・変形した場合は直ちに使用を中止し、新しい製品と交換してください。
- 本製品の使用可能電流を超えた電装品を直接接続して使用しないでください。
- 車を離れる場合は電装品がOFFになっていることを必ず確認してください。
- 本製品は防水タイプではありません。水のかかる箇所に取り付けしないでください。
- 本製品をダッシュボード上やエンジン周辺などの高温になる箇所へ取り付けしないでください。
- 配線の接続には端子・コネクターなどを使用し、確実に接続してください。
- 固定する箇所の油分・水分・汚れを取り除き、しっかりと取り付けしてください。
- 取り付け後、接続のゆるみ、脱落などが無いか定期的に確認をおこなってください。
- バッテリーのマイナスターミナルを外すと電装品のメモリーが消去される場合があります。
- 運転の妨げにならない箇所に取り付けてください。
- 安全の確保など、取り付け作業は自己責任においておこなってください。
- 用途以外の使用はしないでください。
- 本製品は自動車用です。自動車以外には使用しないでください。
- エアコン、HIDなどの既存電装品の動作や周囲の電波環境により、本製品が確実にON-OFFしないことがあります。
- 走行に直接関係する機能への使用やドアロックなどのセキュリティ用途に使用しないでください。

※保安基準に違反するような取り付けはしないでください。

※本製品を改造して使用された場合の事故について、当社は一切責任を負いません。

※取り付け不備や配線ミスなどによる事故について、当社は一切責任を負いません。

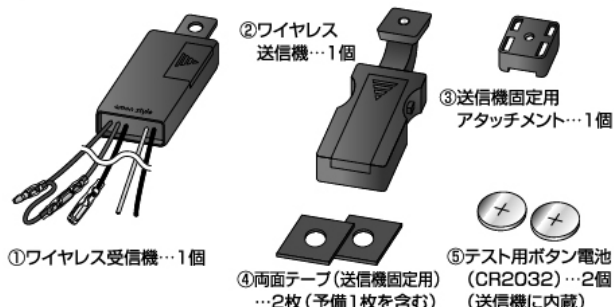
※仕様および外観は、改良のため予告なく変更する場合があります。

使用工具

- 電工ペンチ ●ドライバー ●内張りはがし ●ラジオペンチ
- メガネレンチ(スパナ)

※上記に記載した工具は代表例です。必要に応じて他の工具もご使用ください。

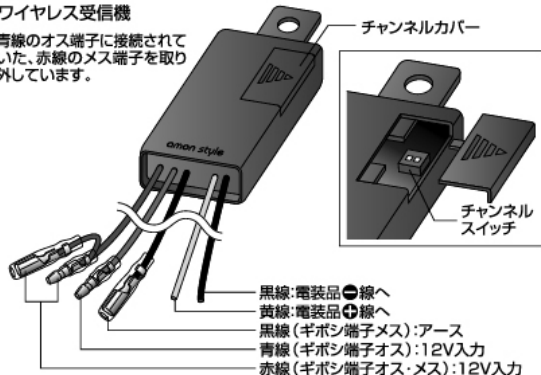
内容物



部品説明

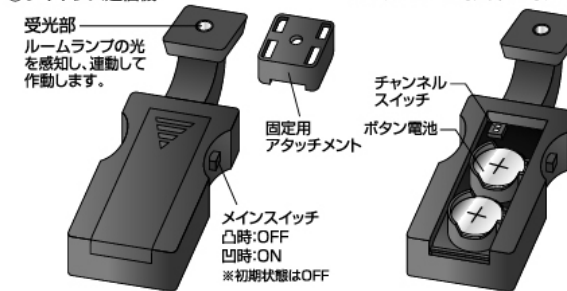
①ワイレス受信機

※青線のオス端子に接続されていた、赤線のメス端子を取り外しています。



②ワイレス送信機

※電池カバーを取り外した状態



■メインスイッチの使用方法

ルームランプ点灯中に、任意で電装品をON-OFFしたいときは、メインスイッチをON-OFFしてください。

■ワイレス送信機の固定方法

ルームランプのレンズの油分・水分・汚れを取り除き、付属の両面テープでしっかりと取り付けください。

※両面テープを貼り付けるときは、固定用アタッチメントの中心穴を覆わないように注意してください。

※貼り付け直後は十分な接着力が得られません。テープ本来の接着力を得るには24時間程度必要です。

■電池の交換方法 ※付属のボタン電池はテスト用です。ご使用前に新品のボタン電池に交換してください。



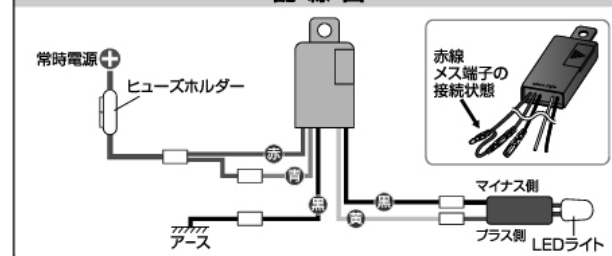
1. 固定用アタッチメントから送信機を取り外し、電池カバーを矢印の方向にスライドして取り外します。
※固定用アタッチメントを手で押さえながら、送信機を取り外してください。

2. ①の方向に金具を軽く押さえながら②の方向を押さえて電池を取り外します。
※電池の側面から無理に引っ張らないでください。

② 取り付け手順

- 1 安全のためにバッテリーのマイナスターミナルを外してください。
- 2 下図の配線例を参考に配線接続作業をおこなってください。
- 3 送信機、受信機の取り付け位置を仮決めしてください。
- 4 バッテリーのマイナスターミナルを取り付けてください。
- 5 送信機のメインスイッチを押してONにしてください。
- 6 ルームランプをON-OFFし、電装品が動作することを確認してください。
- 7 送信機、受信機をしっかりと設置・固定してください。

配線図



取り付け時の注意

- 送信機をルームランプに取り付けるときは、固定する箇所の油分・水分・汚れを取り除きしっかりと取り付けしてください。
- 送信機固定用両面テープは、性質上取り付け直後は十分な接着力が得られません。テープ本来の接着力を得るには24時間程度必要です。
- 受信機をエンジンルームに取り付けるときは、水のかかる箇所やエンジン周辺などの高温になる箇所を避けてください。
- 機器を金属に近接する箇所へ取り付けで使用される場合、動作距離が短くなる場合があります。

受信機の保護回路について

受信機には、電装品側(黄線・黒線)によりショート・過電流が発生した場合に、電流を遮断し基板を保護する回路が内蔵されています。電装品が動作しない場合・しなくなった場合はショート・過電流になっていないか電装品側配線を確認してください。ショート・過電流が解消されれば正常に動作します。

強制OFFの方法について

ワイレス送信機の電池切れなどで、電装品をOFFできない場合、ワイレス受信機の赤線および青線の端子を抜き差しすることで電装品を強制的にOFFすることができます。

チャンネルスイッチの切替について

ワイレス送・受信機のセットは最大4組まで別々に動作させることができます。ワイレス受信機と送信機のチャンネルを合わせてご使用ください。

初期状態

■ワイレス受信機 ■ワイレス送信機



切替方法

精密ドライバーなどで、スイッチを切り替えてください。



ワイレス機能の追加について

本製品に、ITEM No.1860 ワイヤレス受信機を追加増設することで「クルマのいろいろな場所で電装品をON-OFF制御する」ことが追加できます。詳しくは、製品パッケージやエーモンオフィシャルウェブサイト(<http://www.amon.co.jp>)をご覧ください。